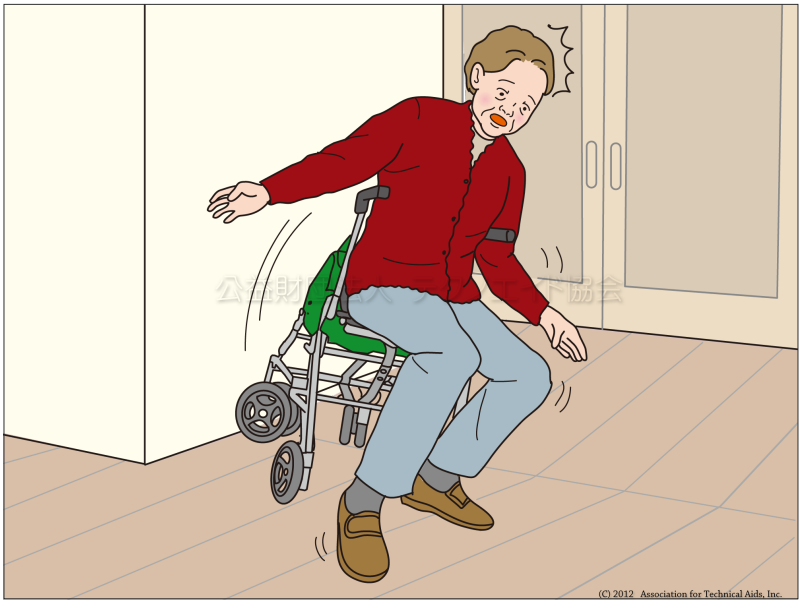
福祉用具ヒヤリハット情報

Case：232

不安定な場所で腰掛けたことで本体ごと傾き、転倒しそうになる

場面の説明

傾斜がある場所に歩行車と停めていすに座ろうとしたため、バランスを崩して転倒しそうになった



利用シーン	立ち座り 移動
主な利用場所	廊下
介護保険の種目	歩行器
分類コード(CCTA95)	120606(歩行車)
介護テクノロジー	－
二次元バーコード	

解説

傾斜のある場所ではいかにブレーキを確実に操作しても転倒の危険が大きくなります。安全に利用するためには、その場に応じて危険を認識し、適切な判断ができる認知機能も重要です。

参考要因

人：路面状況をよく確認せずに歩行車を停めた
人：ブレーキをかけ忘れていた
環境：傾斜のある場所だった

Copyright 2000-2012 Association for Technical Aids, Inc. All rights reserved.